

1. システムについて

1.1. 概要

休暇申請書を印刷するためのアプリケーションである。社員マスタに登録されている社員情報より、申請者を選択し、選択した社員の情報を申請書に入力することが可能である。印刷画面を表示することで、プリンタを選択し、申請書を印刷することが可能である。

1.1. モジュール一覧

本システムで使用しているモジュールの一覧を以下に纏める。

mdl_printer_enum, mdl_staff, mdl_timeoff, Sheet1, ThisWorkbook, UFormCalendar, UFormList, UFormMessage, UFormPrint

2. mdl_printer_enumモジュール

2.1. モジュール概要

コンピューターにインストールされているプリンターデバイスの一覧を取得する関数群を実装したモジュールである。

2.2. 依存モジュール

mdl_printer_enumモジュールが依存している他のモジュールは以下の通りである。

winspool.drv, kernel32.dll

2.3. Windows API宣言

以下に、mdl_printer_enumモジュール内で宣言されているAPIの一覧を記述する。

2.3.1. DllEnumPrinters関数

アクセス: DllEnumPrinters アクセス: Public 引数: あり

DLL名: winspool.drv エイリアス名: EnumPrintersA

戻り値型: Long 戻り値: 呼び出しAPIの成功/失敗

説明: コンピューターにインストールされているプリンターを列挙するAPIである。2段階で呼び出し、プリンター一覧を取得する仕様である。1段階目で、必要なデータサイズを取得し、2段階目で、プリンターの一覧を取得する。

Tbl.1 DllEnumPrinters APIの引数一覧

引数名	データ型	説明
flgs	Long	必要な情報に応じて値を変更する
name	LongPtr	0を指定する
level	Long	1を指定する
enum_prnt	LongPtr	格納されるデータ変数の先頭アドレス
buf_size	Long	格納されるデータのサイズ
needed	LongPtr	サイズが格納される変数のアドレス

prnt_num LongPtr プリンタの数が格納される変数のアドレス

2.3.2. DllGetDefaultPrinter関数

アクセス: DllGetDefaultPrinter アクセス: Public 引数: あり
 DLL名: winspool.drv エイリアス名: GetDefaultPrinterA
 戻り値型: Long 戻り値: 関数が成功した場合、戻り値は 0 以外の値
 説明: 通常で使用されるプリンタ名を取得するAPIである。

Tbl.2 DllGetDefaultPrinter APIの引数一覧

引数名	データ型	説明
pszBuffer	LongPtr	プリンター名が格納されるバッファの先頭アドレス
pcchBuffer	LongPtr	取得したプリンター名のバッファサイズ

2.3.3. DllRtlMoveMemory関数

アクセス: DllRtlMoveMemory アクセス: Public 引数: あり
 DLL名: kernel32.dll エイリアス名: RtlMoveMemory
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: 指定されたsrcアドレスから、指定されたlgthサイズのメモリを、指定されたdstアドレスにコピーするAPIである。

Tbl.3 DllRtlMoveMemory APIの引数一覧

引数名	データ型	説明
dst	LongPtr	コピー先のメモリアドレス
src	LongPtr	コピー元のメモリアドレス
lgth	Long	コピーするメモリのサイズ(バイト単位)

2.4. 定数定義

以下の表に、mdl_printer_enumモジュールで定義されている定数について簡潔に纏める。

Tbl.4 定数の一覧

定数名	アクセス	定数値	説明
PRINTER_ENUM_LOCAL	Private	&H2	ローカルPCのプリンター
SIZE_PRINTER_INFO1	Private	16	プリンタ情報構造体 (StructPrinterInfo1) のサイズ
SIZE_PRINTER_NAME	Private	256	プリンタ名の最大サイズ (null 含む)

2.5. 列挙値型定義

以下に、mdl_printer_enumモジュールで定義されている列挙値型について簡潔に纏める。

2.6. 構造体型定義

以下に、mdl_printer_enum モジュールで定義されている構造体型について簡潔に纏める。

2.6.1. StructPrinterInfo1列挙値型

構造体型名: StructPrinterInfo1 アクセス: Private

説明: APIで、一般的なプリンタ情報取得するとき使用されるプリンタ情報構造体。

Tbl.5 StructPrinterInfo1のメンバー変数一覧

変数名	データ型	説明
flags	Long	取得したプリンター情報に関する値が格納される
desc	LongPtr	構造体の内容を示す文字列
name	LongPtr	プリンター名
comment	LongPtr	追加情報としてのコメント文字列

2.7. 関数

2.7.2. BUF_TO_STR関数

関数名: BUF_TO_STR アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: String 戻り値: String型の文字列

説明: SJISバッファからユニコードのString型に変換する関数である。

Tbl.6 BUF_TO_STR 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
buf	○	-	Byte	SJISの文字列バッファ

2.7.3. PrtGetPrinterList関数

関数名: PrtGetPrinterList アクセス: Public 引数: なし

戻り値型: Long 戻り値: プリンターの数

説明: WindowsAPIを使用して、ローカルPCにインストールされているプリンターの一覧を取得する。

- 【1】 通常使うプリンタ名の取得する。
- 【2】 APIでプリンター情報を取得するのに必要なサイズを取得する。
- 【3】 APIを呼び出し、ローカルPCにインストールされているプリンタ情報を取得する。
- 【4】 不要になった動的に確保したメモリを解放する。

Tbl.7 PrtGetPrinterList 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
lst	○	-	String	取得したプリンター一覧を格納
dflt_idx	○	-	Long	通常使用する規定のプリンターのインデックス

3. mdl_staffモジュール

3.1. モジュール概要

社員マスタ関連のインプリメンテーション・モジュールである。MST_STAFFシートの社員マスタ情報を取得、管理する関数群が実装されている。

3.2. 依存モジュール

mdl_staffモジュールが依存している他のモジュールは以下の通りである。

mdl_timeoff

3.3. 定数定義

以下の表に、mdl_staffモジュールで定義されている定数について簡潔に纏める。

Tbl.8 定数の一覧

定数名	アクセス	定数值	説明
SHT_MST_STAFF	Private	MST_STAFF	社員マスタのシート名

3.4. 構造体型定義

以下に、mdl_staff モジュールで定義されている構造体型について簡潔に纏める。

3.4.1. StructStaffRecord列挙値型

構造体型名: StructStaffRecord アクセス: Public

説明: 社員データレコード情報構造体

Tbl.9 StructStaffRecordのメンバー変数一覧

変数名	データ型	説明
id	String	社員ID
name	String	名前
furigana	String	振り仮名
depart	String	所属
assign	String	雇用形態
enter	Date	入社日
retire	Date	退社日
mail	String	メールアドレス
note	String	備考

3.5. モジュール変数

以下の表に、mdl_staffモジュールで宣言されている変数について纏める。

Tbl.10 モジュール変数の一覧

アクセス	変数名	データ型	説明
Private	StaffRecs()	StructStaffRecord	社員情報
Private	StaffRecsNum	Long	社員情報の数

3.6. 関数

3.6.2. StfInitialize関数

関数名: StfInitialize アクセス: Public 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員マスタ情報の初期化処理を実装した関数である。メモリの解放と、社員マスタシートから社員情報を取得する。

Tbl.11 StfInitialize 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
dumy	-	○	Long	省略時の値は、0。マクロの一覧から本関数を消去するためのダミー引数

3.6.3. StfTerminate関数

関数名: StfTerminate アクセス: Public 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員マスタ情報の終了処理を実装した関数である。メモリの解放処理を実装している。ブッククローズ時などに呼び出すことを推奨する。

Tbl.12 StfTerminate 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
dumy	-	○	Long	省略時の値は、0。マクロの一覧から本関数を消去するためのダミー引数

3.6.4. StfGetCopyData関数

関数名: StfGetCopyData アクセス: Public 引数: なし

戻り値型: Long 戻り値: 社員情報の数を返却する。

説明: 社員マスタ情報のコピーデータを返却する処理関数である。既に、取込済みのモジュール内の社員情報のコピーを引数で渡された変数にコピーする。

Tbl.13 StfGetCopyData 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
recs	○	-	StructStaffRecord	社員情報
recs_num	○	-	Long	社員情報の数

3.6.5. StfGetData関数

関数名: StfGetData アクセス: Public 引数: なし

戻り値型: Long

戻り値: 社員情報の数を返却する。

説明: 社員マスタ情報を社員マスターシートから取得し、モジュール変数に格納する。

- 【1】 既に取得済みの社員情報データがあれば、一旦解放する。
- 【2】 マスタ内を検索し、社員情報を追加する。
- 【3】 取得した社員情報数を返却する。

Tbl. 14 StfGetData 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
dumy	-	○	Long	省略時の値は、0。マクロの一覧から本関数を消去するためのダミー引数

4. mdl_timeoffモジュール

4.1. モジュール概要

休暇申請アプリで使用される汎用的なデータや関数を実装したモジュールである。

4.2. 依存モジュール

mdl_timeoffモジュールが依存している他のモジュールは存在しません。

4.3. 定数定義

以下の表に、mdl_timeoffモジュールで定義されている定数について簡潔に纏める。

Tbl. 15 定数の一覧

定数名	アクセス	定数值	説明
SHT_TIMEOFF	Private	Time-off	休暇申請アプリのメインシート
ROW_HEAD	Public	1	マスターシートの項目行
ROW_DATA	Public	2	マスターシートのデータ開始行

4.4. 列挙値型定義

以下に、mdl_timeoffモジュールで定義されている列挙値型について簡潔に纏める。

4.5. 関数

4.5.2. STRCMP関数

関数名: STRCMP

アクセス: Public

引数: なし

戻り値型: Long

戻り値: 同じであれば、0を返却する。

説明: 大文字/小文字を区別せずに文字列を比較する関数である。

- 【1】 str1を小文字に変換する。
- 【2】 str2を小文字に変換する。
- 【3】 str1とstr2を比較し、同じであれば0を、異なれば-1を戻り値として返却する。

Tbl.16 STRCMP 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
str1	-	-	String	比較文字列
str2	-	-	String	比較文字列

4.5.3. TERM_TIMEOFF関数

関数名: TERM_TIMEOFF アクセス: Public 引数: なし

戻り値型: String 戻り値: 期間文字列

説明: 休暇の期間を算出し、その期間を文字列として返却する関数である。期間の単位として日間を、末尾に連結する。

Tbl.17 TERM_TIMEOFF 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
d_st	-	-	Date	休暇開始日
d_ed	-	-	Date	休暇終了日

5. Sheet1モジュール

5.1. モジュール概要

休暇申請書アプリのメイン画面となるシートである。休暇申請書の帳票でもあり、ボタンを押下することで、社員選択画面を表示し申請者を選択できる。また、カレンダー画面を表示することで、日付も容易に選択できる。入力内容に問題がなければ、印刷ボタンを押下し、休暇申請書を印刷することが可能である。

5.2. 依存モジュール

Sheet1モジュールが依存している他のモジュールは以下の通りである。

mdl_printer_enum, UFormPrint, mdl_staff, UFormMessage, UFormList, UFormCalendar

5.3. 列挙値型定義

以下に、Sheet1モジュールで定義されている列挙値型について簡潔に纏める。

5.4. 関数

5.4.2. CBtnClear_Click関数

関数名: CBtnClear_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 休暇申請書に既に入力されているデータをクリアする処理を実装している。

5.4.3. CBtnDate_Click関数

関数名: CBtnDate_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: ボタンを押下した時のイベントで、ボタンを押下すると申請日を入力できる画面が表

示される。画面にて、日付を選択すると申請書の該当箇所に選択日が入力される。

5.4.4. CBtnStaff_Click関数

関数名: CBtnStaff_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員マスタに登録されている社員を選択できる画面が、ボタンを押下すると表示される。この画面で選択した社員の情報が申請書の該当箇所に入力される。

5.4.5. CBtnPrint_Click関数

関数名: CBtnPrint_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 印刷ボタンを押下した時の処理である。この処理では、プリンター選択を表示し、印刷するプリンター選択し、申請書を印刷することができる。

5.4.6. SelectStaff関数

関数名: SelectStaff アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員選択ボタンが押下されたときに呼び出される関数である。社員情報を選択し、その情報を申請書に挿入する。

5.4.7. SelectDay関数

関数名: SelectDay アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付選択ボタンが押下されたときに呼び出される関数である。日付を選択し、その日付を引数に指定された箇所に挿入する。

Tbl.18 SelectDay 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
out_rg_name	-	-	String	選択した日付を挿入するセル領域。

5.4.8. CBtnTimeOff_St1_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_St1_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 休暇開始日1の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.9. CBtnTimeOff_Ed1_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_Ed1_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 休暇終了日1の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.10. CBtnTimeOff_St2_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_St2_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇開始日2の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.11. CBtnTimeOff_Ed2_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_Ed2_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇終了日2の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.12. CBtnTimeOff_St3_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_St3_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇開始日3の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.13. CBtnTimeOff_Ed3_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_Ed3_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇終了日3の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.14. CBtnTimeOff_St4_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_St4_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇開始日4の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.15. CBtnTimeOff_Ed4_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_Ed4_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇終了日4の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.16. CBtnTimeOff_St5_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_St5_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇開始日5の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.17. CBtnTimeOff_Ed5_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_Ed5_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇終了日5の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.18. CBtnTimeOff_St6_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_St6_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇開始日6の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.19. CBtnTimeOff_Ed6_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_Ed6_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇終了日6の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.20. CBtnTimeOff_St7_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_St7_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇開始日7の選択ボタン押下時のイベントである。

5.4.21. CBtnTimeOff_Ed7_Click関数

関数名: CBtnTimeOff_Ed7_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: 休暇終了日7の選択ボタン押下時のイベントである。

6. ThisWorkbookモジュール

6.1. モジュール概要

休暇申請書を印刷するためのアプリケーションである。社員マスタに登録されている社員情報より、申請者を選択し、選択した社員の情報を申請書に入力することが可能である。印刷画面を表示することで、プリンタを選択し、申請書を印刷することが可能である。

6.2. 依存モジュール

ThisWorkbookモジュールが依存している他のモジュールは以下の通りである。

mdl_staff

6.3. 列挙値型定義

以下に、ThisWorkbookモジュールで定義されている列挙値型について簡潔に纏める。

6.4. 関数

6.4.2. Workbook_Open関数

関数名: Workbook_Open アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし
説明: ブックオープン時のイベントで、初期化処理として、社員マスタ情報を取得している。

。

6.4.3. Workbook_BeforeClose関数

関数名: Workbook_BeforeClose アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: ブッククローズの直前で呼ばれるイベントで、終了処理として、社員マスタ情報のメモリ解放処理を行なっている。

Tbl.19 Workbook_BeforeClose 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Cancel	-	-	Boolean	クローズ処理をキャンセルするかどうか。

7. UFormCalendarモジュール

7.1. モジュール概要

日付を選択する画面フォームのプログラムモジュールである。

7.2. 依存モジュール

UFormCalendarモジュールが依存している他のモジュールは存在しません。

7.3. 定数定義

以下の表に、UFormCalendarモジュールで定義されている定数について簡潔に纏める。

Tbl.20 定数の一覧

定数名	アクセス	定数值	説明
TITLE_BAR_H	Private	27	タイトルバーの高さ
WEEKDAYS	Private	7	カレンダーの表示部 7列
STEPS	Private	6	カレンダーの表示部 6段
LBL_DAY	Private	Lbl	日付ラベルの接頭辞 Lbl0、Lb11、Lb12 …
CLR_SELECTED	Private	&HAAAAFF	淡いピンク
CLR_UNSELECTED	Private	&HFFFFFF	白
CLR_MOUSE_OVER	Private	&HFF8888	淡い青
CLR_FORE	Private	&H0&	通常の文字色
CLR_NOT_THISMONTH	Private	&HE0E0E0	当月外の文字色
CLR_SUNDAY	Private	&HFF&	日曜日の文字色
CLR_SATURDAY	Private	&HFF0000	土曜日の文字色
MAX_YEAR	Private	3000	表示最大年
MIN_YEAR	Private	2000	表示最小年

されている値の取得を行なう関数である。

Tbl. 24 UpdateData 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
d	○	-	Date	日付。
dir	-	○	Boolean	省略時の値は、True。Trueが指定されるとコントロールから値の取得し引数dに格納する。Falseが指定されると引数dで指定された日付をコントロールに反映する。

7.6.5. GetDayColor関数

関数名: GetDayColor アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: Long 戻り値: 日付に応じた色を返却する。

説明: 日付に応じた文字色を返却する関数である。日付に応じた色を返却する。土曜、日曜、先月末、次月の初めで文字色が異なる。

Tbl. 25 GetDayColor 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
d	-	-	Date	日付。

7.6.6. GetTopDay関数

関数名: GetTopDay アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: Date 戻り値: 月初のDate型の値。

説明: 指定された年月に対応した月初(1日)のDate型の値を取得する関数である。

Tbl. 26 GetTopDay 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
y	-	-	Long	年を指定。
m	-	-	Long	月を指定。

7.6.7. UpdateCalendar関数

関数名: UpdateCalendar アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: カレンダー表示部の描画更新処理である。

7.6.8. BtnCancel_Click関数

関数名: BtnCancel_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: Cancelボタン押下時の処理である。

7.6.9. BtnOk_Click関数

関数名: BtnOk_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: OKボタン押下時の処理である。

7.6.10. IncrementYear関数

関数名: IncrementYear アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: カレンダー表示の年次を加算もしくは、減算する処理である。引数のinc_numに正の値が指定されると加算、負の値がしていされると減算処理となる。

Tbl.27 IncrementYear 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
inc_num	-	-	Long	加算/減算値。

7.6.11. IncrementMonth関数

関数名: IncrementMonth アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: カレンダー表示の月次を加算もしくは、減算する処理である。引数のinc_numに正の値が指定されると加算、負の値がしていされると減算処理となる。

Tbl.28 IncrementMonth 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
inc_num	-	-	Long	加算/減算値。

7.6.12. BtnYearUp_Click関数

関数名: BtnYearUp_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: 翌年ボタンが押下されたときのイベント処理である。このボタンが押された時には、カレンダーの表示を翌年に変更する。

7.6.13. BtnYearDown_Click関数

関数名: BtnYearDown_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: 前年ボタンが押下されたときのイベント処理である。このボタンが押された時には、カレンダーの表示を前年に変更する。

7.6.14. BtnMonthUp_Click関数

関数名: BtnMonthUp_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: 翌月ボタンが押下されたときのイベント処理である。このボタンが押された時には、カ

レンダーの表示を翌月に変更する。

7.6.15. BtnMonthDown_Click関数

関数名: BtnMonthDown_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 前月ボタンが押下されたときのイベント処理である。このボタンが押された時には、カレンダーの表示を前月に変更する。

7.6.16. LblClickEvent関数

関数名: LblClickEvent アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: カレンダーの日付がクリックされたときのイベント処理である。日付コントロールを選択/解除色に変更する。

Tbl. 29 LblClickEvent 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
idx	-	-	Long	クリックされた日付(コントロール)に対応したインデックス値。

7.6.17. Lbl0_Click関数

関数名: Lbl0_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール0(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.18. Lbl1_Click関数

関数名: Lbl1_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール1(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.19. Lbl2_Click関数

関数名: Lbl2_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール2(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.20. Lbl3_Click関数

関数名: Lbl3_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール3(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.21. Lbl4_Click関数

関数名: Lbl4_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 日付コントロール4(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.22. Lbl5_Click関数

関数名: Lbl5_Click

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 日付コントロール5(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.23. Lbl6_Click関数

関数名: Lbl6_Click

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 日付コントロール6(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.24. Lbl7_Click関数

関数名: Lbl7_Click

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 日付コントロール7(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.25. Lbl8_Click関数

関数名: Lbl8_Click

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 日付コントロール8(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.26. Lbl9_Click関数

関数名: Lbl9_Click

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 日付コントロール9(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.27. Lbl10_Click関数

関数名: Lbl10_Click

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 日付コントロール10(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.28. Lbl11_Click関数

関数名: Lbl11_Click

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 日付コントロール11(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.29. Lbl12_Click関数

関数名: Lbl12_Click

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 日付コントロール12(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.30. Lbl13_Click関数

関数名: Lbl13_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール13(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.31. Lbl14_Click関数

関数名: Lbl14_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール14(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.32. Lbl15_Click関数

関数名: Lbl15_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール15(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.33. Lbl16_Click関数

関数名: Lbl16_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール16(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.34. Lbl17_Click関数

関数名: Lbl17_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール17(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.35. Lbl18_Click関数

関数名: Lbl18_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール18(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.36. Lbl19_Click関数

関数名: Lbl19_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール19(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.37. Lbl20_Click関数

関数名: Lbl20_Click アクセス: Private 引数: なし
戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール20(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.38. Lbl21_Click関数

関数名: Lbl21_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール21(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.39. Lbl22_Click関数

関数名: Lbl22_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール22(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.40. Lbl23_Click関数

関数名: Lbl23_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール23(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.41. Lbl24_Click関数

関数名: Lbl24_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール24(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.42. Lbl25_Click関数

関数名: Lbl25_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール25(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.43. Lbl26_Click関数

関数名: Lbl26_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール26(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.44. Lbl27_Click関数

関数名: Lbl27_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール27(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.45. Lbl28_Click関数

関数名: Lbl28_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール28(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.46. Lbl29_Click関数

関数名: Lbl29_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール29(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.47. Lbl30_Click関数

関数名: Lbl30_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール30(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.48. Lbl31_Click関数

関数名: Lbl31_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール31(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.49. Lbl32_Click関数

関数名: Lbl32_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール32(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.50. Lbl33_Click関数

関数名: Lbl33_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール33(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.51. Lbl34_Click関数

関数名: Lbl34_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール34(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.52. Lbl35_Click関数

関数名: Lbl35_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール35(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.53. Lbl36_Click関数

関数名: Lbl36_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール36(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.54. Lbl37_Click関数

関数名: Lbl37_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール37(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.55. Lbl38_Click関数

関数名: Lbl38_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール38(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.56. Lbl39_Click関数

関数名: Lbl39_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール39(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.57. Lbl40_Click関数

関数名: Lbl40_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール40(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.58. Lbl41_Click関数

関数名: Lbl41_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール41(ラベル)がクリックされたときのイベント処理である。

7.6.59. LblMouseMoveEvent関数

関数名: LblMouseMoveEvent アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明:

Tbl. 30 LblMouseMoveEvent 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
idx	-	-	Long	通過中の日付(コントロール)に対応したインデックス値。

7.6.60. Lbl0_MouseMove関数

関数名: Lbl0_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール0(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 31 Lbl0_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.61. Lbl1_MouseMove関数

関数名: Lbl1_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール1(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 32 Lbl1_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.62. Lbl2_MouseMove関数

関数名: Lbl2_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール2(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 33 Lbl2_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.63. Lbl3_MouseMove関数

関数名: Lbl3_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール3(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 34 Lbl3_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.64. Lbl4_MouseMove関数

関数名: Lbl4_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール4(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 35 Lbl4_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.65. Lbl5_MouseMove関数

関数名: Lbl5_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール5(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 36 Lbl5_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.66. Lbl6_MouseMove関数

関数名: Lbl6_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール6(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 37 Lbl6_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.67. Lbl7_MouseMove関数

関数名: Lbl7_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール7(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 38 Lbl7_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.68. Lbl8_MouseMove関数

関数名: Lbl8_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール8(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 39 Lbl8_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.69. Lbl9_MouseMove関数

関数名: Lbl9_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール9(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 40 Lbl9_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.70. Lbl10_MouseMove関数

関数名: Lbl10_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール10(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 41 Lbl10_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.71. Lbl11_MouseMove関数

関数名: Lbl11_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール11(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 42 Lbl11_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.72. Lbl12_MouseMove関数

関数名: Lbl12_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール12(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 43 Lbl12_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.73. Lbl13_MouseMove関数

関数名: Lbl13_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール13(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 44 Lbl13_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.74. Lbl14_MouseMove関数

関数名: Lbl14_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール14(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 45 Lbl14_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.75. Lbl15_MouseMove関数

関数名: Lbl15_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール15(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 46 Lbl15_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.76. Lbl16_MouseMove関数

関数名: Lbl16_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール16(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 47 Lbl16_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.77. Lbl17_MouseMove関数

関数名: Lbl17_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール17(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 48 Lbl17_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.78. Lbl18_MouseMove関数

関数名: Lbl18_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール18(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 49 Lbl18_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.79. Lbl19_MouseMove関数

関数名: Lbl19_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール19(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 50 Lbl19_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.80. Lbl20_MouseMove関数

関数名: Lbl20_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール20(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 51 Lbl20_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.81. Lbl21_MouseMove関数

関数名: Lbl21_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール21(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 52 Lbl21_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.82. Lbl22_MouseMove関数

関数名: Lbl22_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール22(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 53 Lbl22_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	
Shift	-	-	Integer	
x	-	-	Single	
y	-	-	Single	

7.6.83. Lbl23_MouseMove関数

関数名: Lbl23_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール23(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 54 Lbl23_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.84. Lbl24_MouseMove関数

関数名: Lbl24_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール24(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 55 Lbl24_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.85. Lbl25_MouseMove関数

関数名: Lbl25_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール25(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 56 Lbl25_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.86. Lbl26_MouseMove関数

関数名: Lbl26_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール26(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 57 Lbl26_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.87. Lbl27_MouseMove関数

関数名: Lbl27_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール27(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 58 Lbl27_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.88. Lbl28_MouseMove関数

関数名: Lbl28_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール28(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 59 Lbl28_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.89. Lbl29_MouseMove関数

関数名: Lbl29_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール29(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 60 Lbl29_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.90. Lbl30_MouseMove関数

関数名: Lbl30_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール30(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 61 Lbl30_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.91. Lbl31_MouseMove関数

関数名: Lbl31_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール31(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 62 Lbl31_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.92. Lbl32_MouseMove関数

関数名: Lbl32_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール32(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 63 Lbl32_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.93. Lbl33_MouseMove関数

関数名: Lbl33_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール33(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 64 Lbl133_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.94. Lbl134_MouseMove関数

関数名: Lbl134_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール34(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 65 Lbl134_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.95. Lbl135_MouseMove関数

関数名: Lbl135_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール35(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 66 Lbl135_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.96. Lbl136_MouseMove関数

関数名: Lbl136_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール36(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 67 Lbl36_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.97. Lbl37_MouseMove関数

関数名: Lbl37_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール37(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 68 Lbl37_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.98. Lbl38_MouseMove関数

関数名: Lbl38_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール38(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 69 Lbl38_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.99. Lbl39_MouseMove関数

関数名: Lbl39_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール39(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 70 Lbl39_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.100. Lbl40_MouseMove関数

関数名: Lbl40_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール40(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 71 Lbl40_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.101. Lbl41_MouseMove関数

関数名: Lbl41_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 日付コントロール41(ラベル)上をマウスカーソルが移動しているときのイベント処理である。

Tbl. 72 Lbl41_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

7.6.102. UserForm_MouseMove関数

関数名: UserForm_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: マウスがフォーム(日付ラベル以外)の上を通過したときの処理である。通過色の淡い青色が設定されている日付コントロールの背景色を通過解除とみなし、白色に背景色を設定する。

Tbl. 73 UserForm_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスのボタンが押下状態。
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態。
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標。
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標。

8. UFormListモジュール

8.1. モジュール概要

社員マスタに登録されている社員一覧から、休暇申請の申請者となる社員を選択する画面の実装モジュールである。

8.2. 依存モジュール

UFormListモジュールが依存している他のモジュールは以下の通りである。

mdl_staff, UFormMessage

8.3. 定数定義

以下の表に、UFormListモジュールで定義されている定数について簡潔に纏める。

Tbl. 74 定数の一覧

定数名	アクセス	定数値	説明
TITLE_BAR_H	Private	27	タイトルバーの高さ
CHR_SP	Private		SP文字
CLR_SELECTED	Private	vbCyan	項目の選択色
CLR_UNSELECTED	Private	vbWhite	項目の非選択色
VAL_UNSELECT_LIST	Private	-1	非選択値
ROW_NUM_LABEL_BUTTON	Private	2	リスト1行の表示項目数
MAX_NUM_ITEM	Private	12	リストの最大表示項目数 12個 = 2個*6行
PRFX_LABEL_ITEM	Private	LblItem	リスト項目ラベル名の接頭辞

8.4. 列挙値型定義

以下に、UFormListモジュールで定義されている列挙値型について簡潔に纏める。

8.5. モジュール変数

以下の表に、UFormListモジュールで宣言されている変数について纏める。

Tbl. 75 モジュール変数の一覧

アクセス	変数名	データ型	説明
Private	RetVal	Boolean	戻り値を格納する。
Private	SlctItemIdx	Long	選択ラベルのインデックス
Private	SlctStaffIdx	Long	選択社員のインデックス
Private	OnMouseItemIdx	Long	マウスが通過中のラベルインデックス
Private	OfstIdx	Long	表示されている社員のオフセットインデックス
Private	MaxIdx	Long	社員の最大インデックス
Private	Staffs()	StructStaffRecord	社員情報一覧
Private	StaffsNum	Long	社員情報の数

8. 6. 関数

8. 6. 2. SetTitleBar関数

関数名: SetTitleBar アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: フォームのタイトルバーの表示文字列や表示位置を設定する関数である。

Tbl. 76 SetTitleBar 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
ttl	-	-	MSForms.Label	タイトルバーコントロール。
msg	-	-	String	タイトルバーに表示する文字列。

8. 6. 3. SetLabelItem関数

関数名: SetLabelItem アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名の一覧の表示を設定する関数である。表示されている社員の先頭のインデックスが、OfstIdxであり、最大MAX_NUM_ITEM人の社員名が、一度に表示出来る仕様である。

8. 6. 4. ShowDlg関数

関数名: ShowDlg アクセス: Public 引数: なし

戻り値型: Boolean 戻り値: 社員を選択した場合は、Trueを返却する。Falseを返却した場合は、キャンセルとみなされ

説明: 社員選択画面を表示する関数である。この画面の社員リストから1人の社員を選択することが可能で、選択された社員のインデックスがslct_idxに格納される。

Tbl. 77 ShowDlg 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
recs	○	-	StructStaffRecord	社員情報一覧
recs_num	-	-	Long	社員情報の数
slct_idx	○	-	Long	選択した社員のインデックスが格納される。

8.6.5. SetScrollBarParameter関数

関数名: SetScrollBarParameter アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: スクロールバーの設定処理である。表示領域よりも多い人数の社員情報が存在した時に、表示され、表示領域をスクロールボタンにより制御する。

8.6.6. SBarTbl_Change関数

関数名: SBarTbl_Change アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: スクロールバーの位置が変更されたときに呼び出されるイベント処理である。スクロールバーの位置により、社員を表示する領域を変更する。

8.6.7. BtnCancel_Click関数

関数名: BtnCancel_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: Cancelボタン押下時の処理で、社員選択画面を消去する。

8.6.8. BtnOk_Click関数

関数名: BtnOk_Click アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: OKボタン押下時の処理で、社員選択画面を消去する。

8.6.9. OnMouseClickedItemEvent関数

関数名: OnMouseClickedItemEvent アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール(ラベル)をクリックした時のイベント処理で、選択された社員名表示コントロールの背景色を水色に変更する。

Tbl. 78 OnMouseClickedItemEvent 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
idx	-	-	Long	クリックされたコントロールのインデックス

8.6.10. OnMouseMoveItemEvent関数

関数名: OnMouseMoveItemEvent アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール(ラベル)上をマウ斯卡ーソルが移動した時に、呼ばれるのイベント処理で、通過中のコントロールには枠線を表示する処理を実装している。また、通過中のラベルに該当する社員の詳細な情報を画面に表示する。

Tbl. 79 OnMouseMoveItemEvent 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
idx	-	-	Long	通過中のコントロールのインデックス

8.6.11. LblItem0_MouseDown関数

関数名: LblItem0_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール0(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 80 LblItem0_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.12. LblItem1_MouseDown関数

関数名: LblItem1_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール1(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 81 LblItem1_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.13. LblItem2_MouseDown関数

関数名: LblItem2_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール2(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 82 LblItem2_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標

y - - Single マウスクリック位置のy座標

8.6.14. LblItem3_MouseDown関数

関数名: LblItem3_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール3(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 83 LblItem3_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.15. LblItem4_MouseDown関数

関数名: LblItem4_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール4(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 84 LblItem4_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.16. LblItem5_MouseDown関数

関数名: LblItem5_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール5(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 85 LblItem5_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.17. LblItem6_MouseDown関数

関数名: LblItem6_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール6(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 86 LblItem6_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.18. LblItem7_MouseDown関数

関数名: LblItem7_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール7(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 87 LblItem7_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.19. LblItem8_MouseDown関数

関数名: LblItem8_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール8(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 88 LblItem8_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.20. LblItem9_MouseDown関数

関数名: LblItem9_MouseDown アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール9(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 89 LblItem9_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.21. LblItem10_MouseDown関数

関数名: LblItem10_MouseDown

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール10(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 90 LblItem10_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.22. LblItem11_MouseDown関数

関数名: LblItem11_MouseDown

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール11(ラベル)がマウスによりクリックされた時のイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 91 LblItem11_MouseDown 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスクリック位置のx座標
y	-	-	Single	マウスクリック位置のy座標

8.6.23. LblItem0_MouseMove関数

関数名: LblItem0_MouseMove

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール0(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント

処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 92 LblItem0_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8.6.24. LblItem1_MouseMove関数

関数名: LblItem1_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール1(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント
処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 93 LblItem1_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8.6.25. LblItem2_MouseMove関数

関数名: LblItem2_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール2(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント
処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 94 LblItem2_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8.6.26. LblItem3_MouseMove関数

関数名: LblItem3_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール3(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント
処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl.95 LblItem3_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8.6.27. LblItem4_MouseMove関数

関数名: LblItem4_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール4(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl.96 LblItem4_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8.6.28. LblItem5_MouseMove関数

関数名: LblItem5_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール5(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl.97 LblItem5_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8.6.29. LblItem6_MouseMove関数

関数名: LblItem6_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール6(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 98 LblItem6_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8. 6. 30. LblItem7_MouseMove関数

関数名: LblItem7_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール7(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 99 LblItem7_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8. 6. 31. LblItem8_MouseMove関数

関数名: LblItem8_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール8(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 100 LblItem8_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8. 6. 32. LblItem9_MouseMove関数

関数名: LblItem9_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール9(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 101 LblItem9_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8. 6. 33. LblItem10_MouseMove関数

関数名: LblItem10_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール10(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 102 LblItem10_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8. 6. 34. LblItem11_MouseMove関数

関数名: LblItem11_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: 社員名表示コントロール11(ラベル)上をマウスが通過したときに呼び出されるイベント処理で、背景色を水色に変更する。

Tbl. 103 LblItem11_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスの押下ボタン
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標

8. 6. 35. UserForm_MouseMove関数

関数名: UserForm_MouseMove アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: マウスがフォーム(社員名ラベル以外)の上を通過したときの処理である。通過を表す枠線が表示されている通過解除とみなし、枠線を消去する。また、通過中の社員に該当する社員情報を消去する。

Tbl. 104 UserForm_MouseMove 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
Button	-	-	Integer	マウスのボタンが押下状態。
Shift	-	-	Integer	シフトキーの押下状態。
x	-	-	Single	マウスカーソルのx座標。
y	-	-	Single	マウスカーソルのy座標。

9. UFormMessageモジュール

9.1. モジュール概要

ユーザに何かしら通知したい内容がある場合に、表示する画面の実装モジュールである。画面に通知内容となるメッセージが表示される。

9.2. 依存モジュール

UFormMessageモジュールが依存している他のモジュールは存在しません。

9.3. 定数定義

以下の表に、UFormMessageモジュールで定義されている定数について簡潔に纏める。

Tbl. 105 定数の一覧

定数名	アクセス	定数値	説明
TITLE_BAR_H	Private	27	タイトルバーの高さ
CHRS_DOUBLE_SPACE	Private		半角SP文字2個

9.4. 列挙値型定義

以下に、UFormMessageモジュールで定義されている列挙値型について簡潔に纏める。

9.5. モジュール変数

以下の表に、UFormMessageモジュールで宣言されている変数について纏める。

Tbl. 106 モジュール変数の一覧

アクセス	変数名	データ型	説明
Private	RetVal	Boolean	フォームの戻り値

9.6. 関数

9.6.2. SetTitleBar関数

関数名: SetTitleBar アクセス: Private 引数: なし

戻り値型: なし 戻り値: なし

説明: フォームのタイトルバーの表示文字列や表示位置を設定する関数である。

Tbl.107 SetTitleBar 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
ttl	-	-	MSForms.Label	タイトルバーコントロール。
msg	-	-	String	タイトルバーに表示する文字列。

9.6.3. ShowDlg関数

関数名: ShowDlg アクセス: Public 引数: なし
 戻り値型: Boolean 戻り値: 常にTrueを返却する。
 説明: 情報通知画面を表示し、msgの内容をユーザに通知する。

Tbl.108 ShowDlg 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
msg	-	-	String	通知内容を伝えるメッセージ文字列

9.6.4. BtnOk_Click関数

関数名: BtnOk_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: OKボタンを押した時に呼び出されるイベント処理で、本画面を消去する。

10. UFormPrintモジュール

10.1. モジュール概要

休暇申請書を印刷するときに表示される画面の実装モジュールである。画面では、プリンター一覧により印刷するプリンターが選択できるほか、印刷する申請書の部数を指定できる。

10.2. 依存モジュール

UFormPrintモジュールが依存している他のモジュールは存在しません。

10.3. 定数定義

以下の表に、UFormPrintモジュールで定義されている定数について簡潔に纏める。

Tbl.109 定数の一覧

定数名	アクセス	定数值	説明
TITLE_BAR_H	Private	27	タイトルバーの高さ
CLR_INVALID	Private	&HAAAAFF	淡いピンク
CLR_VALID	Private	&HFFFFFF	ホワイト

10.4. 列挙値型定義

以下に、UFormPrintモジュールで定義されている列挙値型について簡潔に纏める。

10.5. モジュール変数

以下の表に、UFormPrintモジュールで宣言されている変数について纏める。

Tbl.110 モジュール変数の一覧

アクセス	変数名	データ型	説明
Private	RetVal	Boolean	印刷フォームの戻り値

10.6. 関数

10.6.2. ShowDlg関数

関数名: ShowDlg アクセス: Public 引数: なし
 戻り値型: Boolean 戻り値: 印刷する場合Trueを返却し、キャンセルする場合はFalseを返却する。
 説明: 印刷画面を表示し、印刷プリンタと印刷部数を指定する。

Tbl.111 ShowDlg 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
slct	○	-	String	選択プリンター
lst	○	-	String	プリンター一覧情報
lst_num	-	-	Long	プリンターの数
dflt_idx	-	-	Long	通常使用するプリンターのインデックス
num	○	-	Long	印刷部数を格納する引数

10.6.3. SetTitleBar関数

関数名: SetTitleBar アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: フォームのタイトルバーの表示文字列や表示位置を設定する関数である。

Tbl.112 SetTitleBar 関数の引数一覧

引数名	参照	省略	データ型	説明
ttl	-	-	MSForms.Label	タイトルバーコントロール。
msg	-	-	String	タイトルバーに表示する文字列。

10.6.4. BtnCancel_Click関数

関数名: BtnCancel_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: 印刷キャンセルボタンを押下したときに呼び出される処理である。この際、本画面は消去される。

10.6.5. BtnOk_Click関数

関数名: BtnOk_Click アクセス: Private 引数: なし
 戻り値型: なし 戻り値: なし
 説明: 印刷ボタンを押下したときに呼び出される処理である。この際、本画面は消去され、呼

び出し元にて、印刷が実行される。

10.6.6. TBoxNum_Change関数

関数名: TBoxNum_Change

アクセス: Private

引数: なし

戻り値型: なし

戻り値: なし

説明: 印刷部数に変更された時に呼び出されるイベント処理である。数値以外が入力されたときに、背景色を警告色に設定する。